TEX のエンジンの歴史 (2018年12月23日)

- \bullet T_EX
 - $\to \mathrm{pT}_E X \to \mathrm{upT}_E X$
 - \rightarrow NTT fTeX (TeX を 5% 程度改変しただけ)
 - →慶應義塾大学で開発されていたもの
- X_HT_EX……xdv を出力, xdvipdfmx で加工して pdf にしている。—no-pdf オプションで xdv を出すことができる。
 - まともなクラスファイルは bxjs 系列しかない。
 - article などなら zxjatype を読み込む。
 - fontspec が便利。
- LuaT_EX……pdfT_EX の中で Lua を使いたい。*1
 - →進化すると LuaT_FX-ja
 - luacode 環境の話。外部に出して directlua で読み込んだほうが良い。
- エンジンにより処理が分岐する文書を作りたいなら, ifthen パケージを使うといい話。https://qiita.com/zr_tex8r/items/71ae46c9c4e8cb575073

^{*1} dvi を出したければ dvilualatex というソフトを使うが、「使わないでしょう」とのこと。